

慶應義塾大学出版会

2019年2月 新刊のご案内

経済書ご担当者さま

企業所有論

組織の所有アプローチ

ヘンリー・ハンズマン(イエール大学ロースクール教授)[著] /

米山高生(東京経済大学経営学部教授)[訳]

本体予価 6,000 円 A5 判上製 / 448 頁 ISBN 978-4-7664-2585-7 C3033

📖 ココに注目!

- 企業のカタチは、株式会社だけでない。
- 多様な組織のあり方を「所有権」から解き明かした古典。
- これからの企業組織を考えるうえで必読の文献!

企業形態として最もメジャーなのは株式会社である。これは所有の視点からみると投資家が会社を所有しているということだが、その理由は経営上、最も効率的であるからである。しかしこれが唯一の形態ではない。消費者所有、生産者所有、相互組合、NPO 等、現実には様々な所有形態の企業が存在する。本書は、そうした企業が存在する理由を、所有権とガバナンスの観点から分析した古典である。現在、そして未来の企業組織を考えるうえで必読の文献である。

📖 類書 ポール・ミルグロム、ジョン・ロバーツ著『組織の経済学』(NTT 出版)

営業部からのおすすめポイント

企業というと、株式会社や有限会社が思い浮かぶと思いますが、世の中には生協や財団法人など「会社」とは呼ばれない企業形態も多々存在します。本書は「なぜ多くの形態が存在するのか」「どうしてその形態になったのか」を解き明かします。自分たちの所属する企業を考える上でも有用な本です。(乙子)

📞 ご注文は FAX で! 03 - 3451 - 3124 📞

番線	ご注文部数	発行所：慶應義塾大学出版会	本体予価	部数
新刊委託		ヘンリー・ハンズマン 著/米山高生 訳	6,000 円	★★★
		企業所有論 —組織の所有アプローチ ISBN978-4-7664-2585-7 C3033		

★1つで「500部」を表します